分類：臨床医学 VI (CC2)
授業科目名：胸部外科学（外科学2）臨床実習（Thoracic Surgery）
対象学年：5年次選択
時間割コード：71644006-09

1. 主任教員

今井一博（准教授、胸部外科学講座（呼吸器外科）、6132）

2. 担当教員

今井一博（准教授、胸部外科学講座（呼吸器外科）、6132）
佐藤雄亮（病院准教授、胸部外科学講座（食道外科）、6132）
寺田かおり（講師、胸部外科学講座（乳腺・内分泌外科）、6132）
高嶋祉之具（講師、胸部外科学講座（呼吸器外科）、6132）
脇田晃行（医学部講師、胸部外科学講座（食道外科）、6132）
高橋絵梨子（助教、胸部外科学講座（乳腺・内分泌外科）、6132）
長岐雄志（助教、胸部外科学講座（食道外科）、6132）
松尾翼（医員、胸部外科学講座（呼吸器外科）、6132）
栗山章司（助教、胸部外科学講座（呼吸器外科）、6132）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

1. 授業の概要及びねらい

診療参加型臨床実習を通して、医師としての知識、思考法、技能、態度の基本を学ぶ。

2. 講義内容・具体的到達目標・学修目標

- 1) 患者に対する適切な態度がとれる（1-1～1-2, 2-1～2-3）。
- 2) 身体所見、カルテ記載が自分で行える。総合的にみることが出来る（2-4～2-5, 4-1～4-3, 4-5～4-6）。
- 3) 診断にいたる論理的思考、それに基づく適切な治療法を述べる事が出来る（2-4, 3-1～3-3, 4-3～4-4, 5-3）。

3. 医療行動科学、医療倫理、医療安全、EBM、医療法（医療制度）について

関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、ICTを活用したEBMの実践、医療法（医療制度）について説明できる（1-1～1-2, 2-1～2-7, 3-5～3-7, 4-4, 4-7, 5-1～5-3, 6-2）。

4. 教科書・参考書

標準外科学（医学書院）、他

5. 成績評価の方法

出席・実習態度を考慮して評価します。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

初日に医局に集合、オリエンテーションを行います。

2週目以降も同じスケジュールですが予定が変更することもありますので、各グループ担当の指導教員へ確認してください。

日程により、関連する総合病院への実習や学術集会・研究会への参加もあります。

胸部外科学（外科学2）臨床実習

授 業 展 開	授 業 内 容
第1回 月曜日 [8:30-17:00] 副題 担当 各担当教員	8:30～ 初日のみオリエンテーション （臨床研究棟南 3F:胸部外科医局） 外来、病棟実習 手術室実習（見学、手洗い、介助等） 食道外科セミナー（17:00～） 症例プレゼンテーションの準備・練習
第2回 火曜日 [8:00-17:00] 副題 回診とカンファレンス 担当 各担当教員	8:00～ 総回診、カンファレンス 病棟実習 呼吸器外科症例検討 18:00～ 食道がんカンファレンス（放射線科カンファレンス室）
第3回 水曜日 [8:30-17:00] 副題 担当 各担当教員	8:00～ 医局会 病棟実習 手術室実習（見学、手洗い、介助等） 呼吸器合同カンファレンス
第4回 木曜日 [8:30-17:00] 副題 担当 各担当教員	病棟回診・検査等の見学 期間中に縫合実習を実施することもあります。
第5回 金曜日 [8:30-17:00] 副題 担当 各担当教員	病棟回診・実習 手術室実習（見学、手洗い、介助等） 以降の週の予定もこれに同じ。 手術の予定や入室は、医局または各領域グループの担当教員より連絡します。